

令和8年度第1回鳥取県独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構運営協議会開催概要

1 開催日時 令和8年7月27日（月） 10:00～12:00

2 開催場所 鳥取職業能力開発促進センター 本館2階研修室

3 主な議題

- (1) 令和7年度事業実施結果について
- (2) 令和8年度事業計画・実施状況について
- (3) 米子訓練センター部会報告
- (4) その他

4 議事経過

資料に基づき、事務局から説明後、質疑応答及び意見交換が行われた。主な意見は以下のとおり。

(離職者訓練の定員充足率の向上について)

- ・ハローワーク窓口においても、一人でも多く訓練受講者を誘導できるよう積極的に訓練受講を勧奨したいと考えているため、引き続き協力いただきたい。
- ・現在は労働力不足のため、就職率が極めて高い状況下にあるが、職業訓練を受講することが就職先の幅を広げるなど、求職者にとって優位性があるということを一層周知・広報していただきたい。
- ・近隣県から入所する訓練受講者が一定数いることや、求職活動のタイミングによっては求職者の希望する訓練科とのミスマッチが生じる場合があることも踏まえ、訓練受講希望者にマッチングするよう、広域的かつ積極的な広報活動の展開をお願いしたい。
- ・訓練見学会に参加した求職者が高い割合で訓練受講につながっていることから、訓練見学会を通じて受講者確保に努めていただきたい。

(中高年齢者への求職支援について)

- ・ミドルシニア層を対象とした求職者支援策について、対象年齢を75歳程度まで拡充することを検討いただきたい。また、J E E Dが作成するポスター等について、中高年齢者を起用することを検討されたい。

(ものづくり関連イベントへの積極的な参画について)

- ・業界団体と共同で開催するものづくりイベントに、引き続き協力をお願いしたい。
- ・技能承継が課題であるため、中学生対象のイベントへの参画等はとても素晴らしいことである。今後とも、小中学生や高校生等に対する技能継承に向けた積極的な取組に期待する。

(動画やSNSを利用した広報活動について)

- ・J E E Dでは動画配信サイトやSNSを活用した広報活動を展開しているが、二次元コードのリンク先が不明瞭な場合があるため、リンク先を明示するなど分かりやすい広報に取り組んでいただきたい。

令和8年度第1回鳥取県独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構運営協議会委員名簿

区分	氏名	所属及び職名
学識経験者 (3名)	坂口 裕樹 (会長)	国立大学法人鳥取大学 理事・副学長
	小林 達広	一般社団法人鳥取県私立学校協会 専修学校各種学校部会 理事
	深田 巧	株式会社新日本海新聞社 執行役員 論説委員長
労働者代表 (1名)	山下 浩二	日本労働組合総連合会鳥取県連合会 副事務局長
中小企業等代表 (5名)	桐林 正彦	鳥取県商工会議所連合会 幹事長
	澤 雅子	鳥取県商工会連合会 専務理事
	本城 聖一	鳥取県中小企業団体中央会 専務理事
	西村 知己	一般社団法人鳥取県経営者協会 専務理事
	聲高 昌可	一般社団法人鳥取県木造住宅推進協議会 会長
行政機関 (3名)	森脇 隆臣	鳥取労働局職業安定部 部長
	前田 いづみ	鳥取県商工労働部雇用人材局 局長
	安養寺 由佳	鳥取県男女協働未来創造本部 次長

(敬称略、順不同)